

GENBAX点検 マニュアル

-ログインから点検完了まで-



目次

ログインから点検完了まで

1. [STEP1.QRコードからログインする](#)
2. [STEP2.QRコードから点検対象を検索する](#)
3. [STEP3.点検を実施する](#)
4. [STEP4.点検結果を印刷する](#)

おことわり

当マニュアルに掲載のシステム画面は開発中のものとなり、実際の画面と異なる場合がございます。
なにとぞご了承ください。



＜GENBax 点検 ヘルプセンター＞

<https://help-constr-insp-genbax.zendesk.com/hc/ja>

ログインから点検完了まで

STEP1 QRコードからログインをする

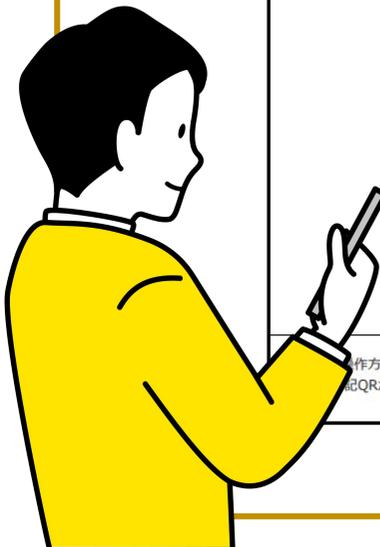


GENBAX点検 for 建設では、3種類のQRコードを使用します

①ログイン用コード

GENBAXにログインするために使用します

ログイン用コード	
会社名	trial
現場名	全社テスト用現場
スマートフォンのカメラで下記QRを読み込んでください。	
	
操作方法がわからない などお困りの方は 下記QRからヘルプページをご覧ください。	



②点検対象読取用コード

③持込機械届受理証

点検する機械を検索するときに使用します

点検対象読取用コード			
名称	高所作業車		
管理番号	koh-001		
スマートフォンのカメラで下記QRを読み込んでください。			
			
+			持込機械届受理証 
機種	高所作業車	持込会社名	
運転者 (取扱者)	(正) (副)	使用会社名	
受理年月日	2024年03月12日	受理No.	
使用期間	2024年03月12日 ~		
事業所名			

ポイント
招待メール経由のユーザーは、パスワード設定後のURLからログインします。

STEP1 QRコードからログインする

ログイン用QRコードをスマートフォン・タブレット端末のカメラで読み取ります

1

ログイン用QRコードをお手持ちの端末で読み取ってください。

ログイン用コード

会社名	trial
現場名	全社テスト用現場

スマートフォンのカメラで下記QRを読み込んでください。



Sample

「操作方法がわからない」などお困りの方は
右記QRからヘルプページをご覧ください。

Point

QRコードは現場ごとに異なります。担当現場のQRコードを読み取ってください。

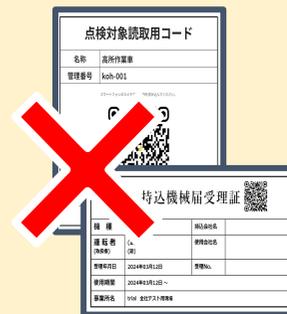
QRコードは2種類あります！

- ①ログイン用コード
- ②点検対象読取用コード
- ③持込機械受理証

最初は①ログイン用のQRを使用してください。



①ログイン用



②点検対象用

2

ログインページに遷移します。
いずれかの方法でログインします。



*画面は開発中のものであり、実際の画面と異なる場合があります。

ログアウトした場合の再ログイン方法

1

前回ログイン時と同様に、ログイン用QRコードをお手持ちの端末で読み取ってください。

ログイン用コード	
会社名	trial
現場名	全社テスト用現場
スマートフォンのカメラで下記QRを読み込んでください。 	
<h1>Sample</h1> <p>「操作方法がわからない」などお困りの方は 右記QRからヘルプページをご覧ください。</p>	

Point

QRコードは現場ごとに異なります。担当現場のQRコードを読み取ってください。

QRコードは2種類あります！

①ログイン用コード

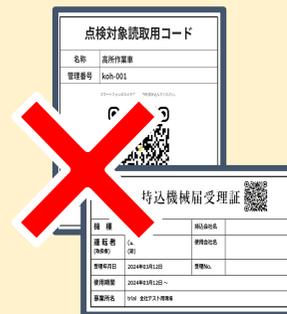
②点検対象読取用コード

③持込機械受理証

最初は①ログイン用のQRを使用してください。



①ログイン用



②点検対象用

2

ログインページに遷移します。前回と同じ方法でログインします。

***必ず前回と同じ方法でログインしてください。**



*画面は開発中のものであり、実際の画面と異なる場合があります。

STEP1 QRコードからログインする

こんなときは

QRを読み込んでも、ログイン画面が表示されない

読み込んだQRコードが機械検索用のコードの場合、ログイン画面に行くことができません。ログイン用のQRコードは、コードの中心にアイコンがあるものになります。

QRが読み込めない

QRの四隅が隠れていたり、消えていたりすると、読み取りできません。QRに不備がある場合は、新しいQRの画像を管理者に発行依頼してください。

ログイン画面に、IDとパスワードを入力する方法しかない

IDとパスワードを入力する項目しかないログイン画面は、管理者向けログインページのため、画面を閉じて、ログイン用のQRコードを読み取ったページからログインしてください。

ログインから点検完了まで

STEP2 QRコードから点検対象を検索する



STEP2 QRコードから点検対象を検索する

点検対象読取用QRコードをスマートフォン・タブレット端末のカメラで読み取ります

1

ログイン後、[実施対象選択]の画面が開いています。

実施対象選択

コード読取用

機械 設備・安全 作業員

検索エリア

対象種別:

機械名:

管理番号:

車番:

担当会社:

条件解除 検索

一時保存:
はつり装置(ロボット1)

*[点検実施]の画面が表示されていない時は、左上の[三]からメニューを開き、点検実施を選択してください。

実施対象選択

GENBAx点検 for建設

ヘルプデスク 400

現場切替

点検実施

状況照会

お知らせ

マイアカウント

ヘルプサイト

画面最新化

2

[コード読み取り]をタップします。

実施対象選択

コード読取用

機械 設備・安全 作業員

検索エリア

対象種別:

機械名:

管理番号:

車番:

担当会社:

条件解除 検索

一時保存:
はつり装置(ロボット1)

STEP2 QRコードから点検対象を検索する

点検対象読取用QRコードをスマートフォン・タブレット端末のカメラで読み取ります

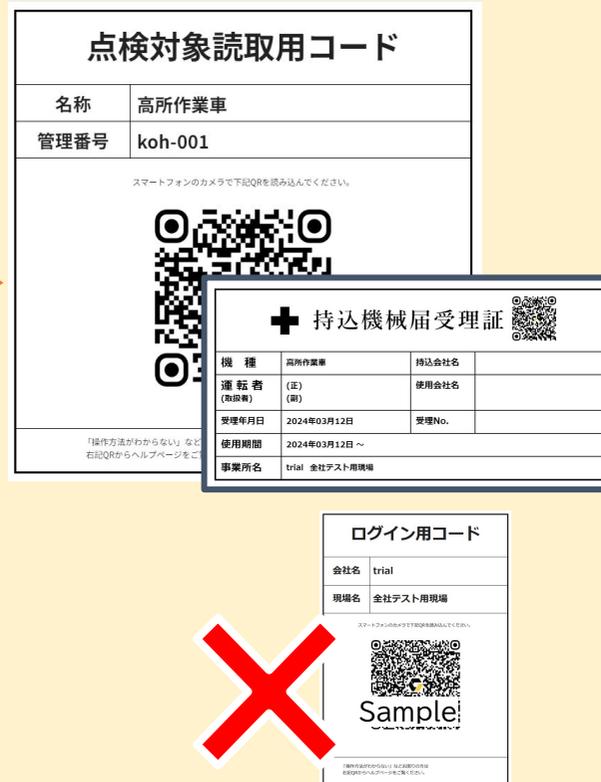
3

コード読み取り画面が表示されます。
カメラへのアクセスを[許可]します。



4

スマートフォン・タブレット端末のカメラを[点検対象読取用コード]もしくは[持込機械受理証]のQRコードにかざします。



*ログイン用は使えません

5

読み取りに成功すると、自動で画面が切り替わります。



*下にスクロールして、情報が点検する機械と合致するか確認します。

STEP2 QRコードから点検対象を検索する

こんなときは

QRならなんでも読み取れますか？

GENBAXで出力したQRコードおよび、GENBAX上で設定済のバーコードのみ読み取りが可能です。別のQRコードを読み込んだ場合、正確に機械検索できない可能性があります。

QRが読み取れない

GENBAX以外で出力したQRを読み込むと検索できないほか、QRの四隅が隠れていたり、消えていたりすると、読み取りできません。QRに不備がある場合は、新しいQRの画像を導入企業の管理者に発行依頼してください。

カメラへのアクセスを拒否してしまった。アクセスの設定が表示されなくなってしまった。

「コードを読み取ってください」の画面を閉じて、メニューから[画面最新化]を押します。再度コード読み取りにアクセスすると、カメラの許可設定が出るため許可してください。

ログインから点検完了まで

STEP3 点検を実施する



STEP3 点検を実施する

[実施する]を押下して点検を開始します。

1

実施対象詳細より、[実施する]をタップします。

2

点検概要より、[実施者]を選択してから下へスクロールし点検開始します。

3

点検詳細画面に移ります。必要に応じて[入力項目]の欄を埋めます。

確認必須ファイルがある場合は、タップしてファイルを開いてください。ファイルを閉じると点検に戻ります。

※各項目は、元の点検表に準拠します。
※元の点検表と表記が異なる場合があります。

STEP3 点検を実施する

[点検項目]の欄の各項目をタップし、結果の入力をします。

4

[点検項目]欄の各点検内容をタップして、チェックを入れます

※特記したい事項があればメモ欄に入力が可能です。

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

点検項目 前回情報反映

全てをチェックする

点検事項 全てチェック

特定自主検査

期限内に実施されているか

メモ(127文字まで)

操作レバー・操作スイッチ

作動はよいか。

メモ(127文字まで)

作業台・手摺

損傷はないか。

メモ(127文字まで)

一時保存 点検完了

staging.d7u8xtzkw78dm.amplifyapp.com

5

タップ回数によって記録する結果が切り替わります。

1回タップする⇒問題なし

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

点検項目 前回情報反映

全てをチェックする

点検事項 全てチェック

特定自主検査

期限内に実施されているか

メモ(127文字まで)

操作レバー・操作スイッチ

作動はよいか。

メモ(127文字まで)

作業台・手摺

損傷はないか。

メモ(127文字まで)

一時保存 点検完了

[全てをチェックをする]を押下すると、全ての項目にチェックが入ります

全てをチェックする

点検事項 全てチェック

特定自主検査

期限内に実施されているか

メモ(127文字まで)

操作レバー・操作スイッチ

作動はよいか。

メモ(127文字まで)

点検の設定によっては、
目視 聴診 操作
のような検査方法の選択が表示される場合があります。

全てチェック

※[全てチェック]のチェックを外すと項目のチェックが外せます。

STEP3 点検を実施する

点検結果に問題がある場合は、項目を2回タップします。

6

・2回タップすると異常ありになります。

●2回タップする⇒異常あり

特定自主検査

期限内に実施されているか

メモ(127文字まで)



・3回タップすると[補修内容選択]より補修した内容を入力できるようになります。

●3回タップする⇒補修内容選択

特定自主検査

期限内に実施されているか

補修内容選択

メモ(127文字まで)

点検の設定によって、
表示される[補修内容選択]
が異なります。

清掃

給油水

その他

補修内容をクリア

異常ありの項目があった場合、画面最下部に表示される[点検結果]欄より、利用可否の選択をします。

☰ 点検実施：実施中

← 実施対象詳細に戻る

点検結果

点検結果

NG

点検事項/特定自主検査

利用可否

可 不可

結果備考

一時保存

点検完了

●4回タップする⇒対象外

特定自主検査

期限内に実施されているか

対象外

メモ(127文字まで)



*対象外の状態から再度タップすると、
チェックボックスが空の状態に戻すことができます。

STEP3 点検を実施する

[写真][ファイル][点検結果]を入力し、[点検完了]を押下して点検を終了します。

7

写真とファイルを必要に応じてアップロードします。

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

写真 [0/30] 前回情報反映

写真

- * 30ファイルまでアップロードできます
- * 対応ファイル：jpg / png
- * ファイルのダウンロード方法はこちら

写真をアップロード

ファイル [0/5] 前回情報反映

管理ファイル

- * 5ファイルまでアップロードできます
- * 対応ファイル：pdf
- * ファイルのダウンロード方法はこちら

ファイルをアップロード

点検結果

一時保存 点検完了

*アップロード後、必要に応じてコメント欄を入力してください。

写真

- * 30ファイルまでアップロードできます
- * 対応ファイル：jpg / png
- * ファイルのダウンロード方法はこちら

28496786_s.jpg

アップロード日時：2024/03/22 11:28

127文字まで

点検表に添付

点検表に添付

*[点検表に添付]にチェックを入れると点検表を出力した際に写真も添付されます。

8

[結果備考]の欄を必要に応じて入力し、[点検完了]を押下することで、点検が登録されます。

点検実施：実施中

実施対象詳細に戻る

写真 [1/30] 前回情報反映

ファイル [0/5] 前回情報反映

点検結果

点検結果

OK

結果備考

一時保存 点検完了

点検が完了すると、実施対象詳細から[点検履歴]を確認することができます。

1

メニューから、点検実施を選択します。



2

検索条件を変更して、点検を行った機械を検索し、選択します。



3

基本情報も項目内の[点検履歴]を押下すると履歴が確認できます。



ログインから点検完了まで

STEP4 点検結果を印刷する



STEP4 点検結果を印刷する

点検が完了すると、点検結果を出力することができます。

1

メニューから、点検実施を選択します。



2

検索条件を変更して、点検を行った機械を検索し、選択します。



3

実施対象詳細の基本情報から[点検履歴]を押下します。



STEP4 点検結果を印刷する

点検が完了すると、点検結果を出力することができます。

4

実施日、点検種別、担当者の項目を選択して対象の点検を検索します。

5

出力したい点検の[詳細]を押下します。

6

右上の[点検結果出力]を押下します。

確認が表示された場合は、[許可]を選択します。

STEP4 点検結果を印刷する

出力した点検結果はPCやスマホ、タブレットから印刷する事が可能です。

7

出力した点検表が表示されます。お使いの環境に合わせて印刷してください。

Windows…[Ctrl]+[P]で印刷できます。
Mac…[⌘]+[P]で印刷できます。

点検番号：12345678

点検結果表(実施種別名)

実施現場	企業名/現場名		
点検実施	会社名/実施者名		
点検実施日		担当	社
対象名		管理	部
入力項目		入力	日

電動機

項目名	確認内容	結果	補修	項目名	確認内容	結果	補修
電動機	異音、振動、取付状態	○		コンタクター	作動	×	
ブレーカー保護装	作動	⊗		バッテリー	液量、比重、液漏れ、腐食、端	-	

エンジン

項目名	確認内容	結果	補修	項目名	確認内容	結果	補修
エンジン本体	かかり具合・異音、回転状態、	○		排気管、マフラー	騒音、排気漏れ	○	
エアクリナー	エレメントの汚れ	○		バッテリー	液量、比重、液漏れ、腐食、端	○	
潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ	○		燃料装置	タンクの水抜き、漏れ、ホース損傷・劣	○	
冷却装置	水量、水温、水質、水漏れ、ホース損傷	○					

下部走行体

項目名	確認内容	結果	補修	項目名	確認内容	結果	補修
ホイール(タイヤ)、ボール	空気圧、変形、損傷、摩耗、見	○		走行ブレーキ	作動、注	○	
駐車ブレーキ	引きしろ、効き具合	○		舵取り機構	作動、損傷	○	
舵取りシンダー	作動、油漏れ	○		走行減速機	作動、異音、油量、油漏れ	○	
走行ブレーキ	効き具合	○		フレーム	亀裂、変形	○	
カウンターウェイト	損傷	○					

ブーム

項目名	確認内容	結果	補修	項目名	確認内容	結果	補修
ブーム	変形、亀裂、変形、亀裂、変	○		回転機構	作動、損傷、油漏れ	○	



※左記のサンプルは開発中のものとなり、実際の出力内容とは異なる場合がございます。

STEP4 点検結果を印刷する

iPhone・iPadの場合

iPhone・iPadから印刷する例です。

3

[プリント]を押下します。



4

印刷される画像のイメージと部数が表示されます。「プリンタが選択されていません」を押下します。



5

お近くのプリンタの機種名が表示されたら選択して[プリント]を押下したら印刷は完了です。
※必要に応じて部数や用紙サイズなど変更してください。



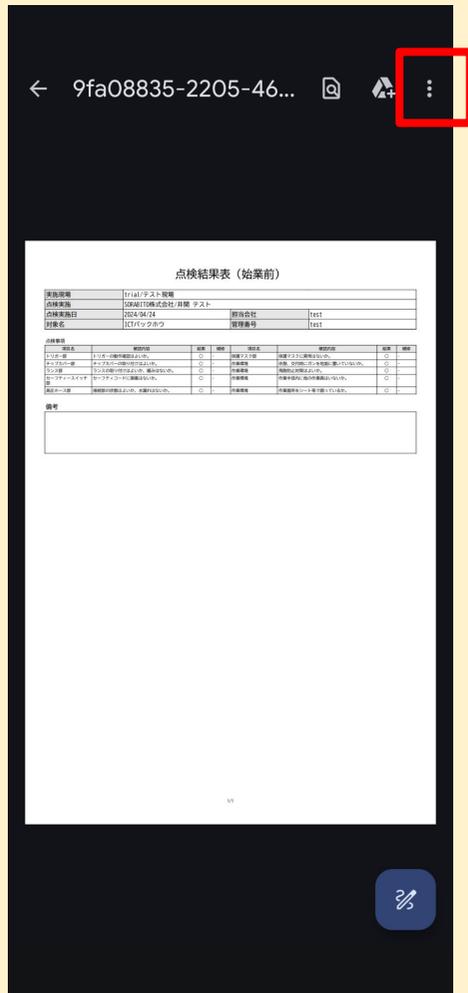
STEP4 点検結果を印刷する

Androidの場合

Androidスマートフォン、タブレットから印刷する例です。

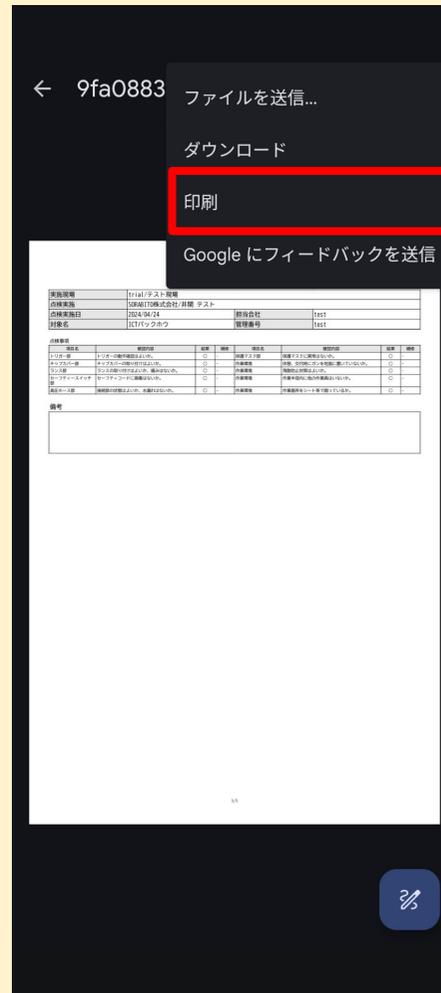
1

出力したPDFの上部[☰]を選択します。



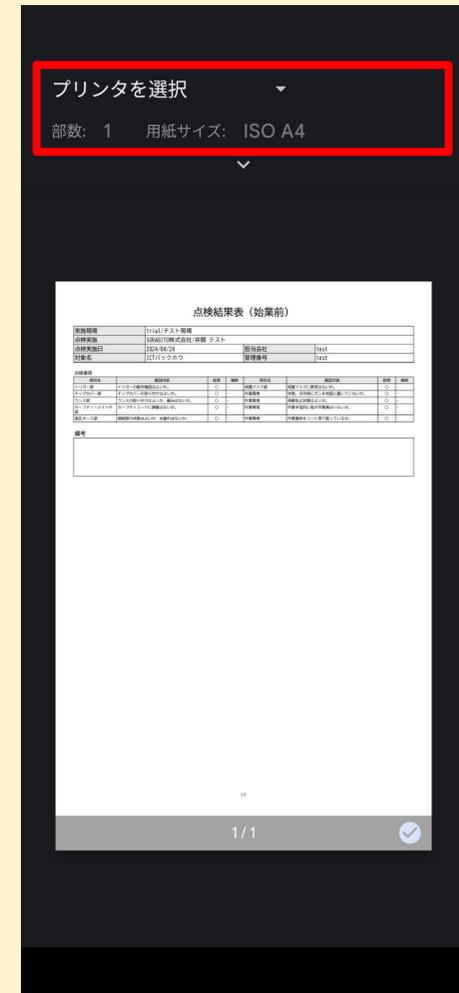
2

[印刷]を選択します。



3

使用するプリンタ・部数・ページなどを選択して、印刷を行います。



STEP4 点検結果を印刷する

こんなときは

[点検結果を出力]を押しても、何も表示されません

点検結果は、ポップアップで表示されます。別のウィンドウで開かない場合は、ポップアップブロックを解除してください。「点検結果が出力されない時は」のリンクをクリックすると、詳細な設定手順が確認できます。

日次・週次・月次の承認の一覧表(点検表)は出せますか？

導入企業担当者にて出力可能です。

担当している機械・設備安全・作業者が表示されません。

導入企業担当者にて設定が必要です。

導入企業担当者は、[点検対象管理]より対象の[使用会社名(点検担当社名)]に該当の担当会社を設定してください。